

しょくいく 食育だより

ほごしゃのみなさまへ

れいわ 令和6(2024)年11月
おおさかしりつたつみしょうがっこう
大阪市立巽小学校



SDGsと食品ロス

「SDGs」とは、Sustainable

Development Goals(サステナブル・ディベロップメント・ゴールズ)
の略称で、日本語では「持続可能な開発目標」といい、2015年に国連サミットで決められた目標です。

SDGsは、世界のすべての人にとって残されずに、よりよい世界をつくりいくための世界共通の目標として、17の目標が設定され、2030年までに達成することを目指しています。



目標12「つくる責任、つかう責任」

せいさんしゃ しょひしゃ ちきゅう かんきょう ひとびと けんこう まも せきん
生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守れるよう、責任ある
こうどう 行動をとろう。(目標の訳:公益財団法人日本ユニセフ協会より)

この目標にかかわるものとして、「食品ロス」があります。

たっせい きじゅん ねん せかいぜんたい ひとりあ しょくりょう
SDGsの達成基準に、2030年までに世界全体の一人当たりの食料のはいき はんげん 廃棄を半減させることが盛り込まれ、世界的にも食品ロス削減に関心がもたれています。

12 つくる責任
つかう責任



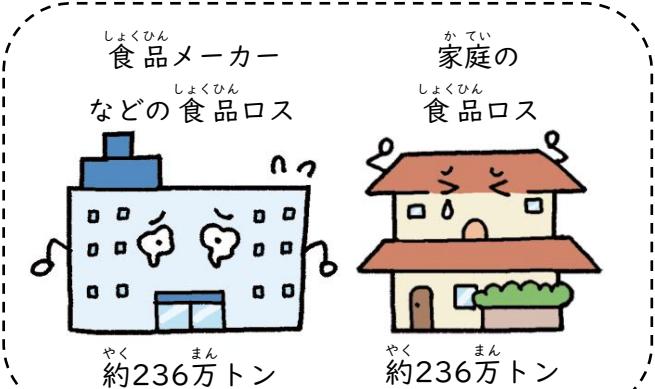
しょくひん 食品ロスとは・・・

まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことを「食品ロス」といいます。食品ロスには、売れ残りや期限が切れたもの、調理の時の皮のむきすぎ、食べ残しなどがあります。



にっぽん ねんかん しょくひん やく まん
日本の1年間の食品ロス 約472万トン
(れいわ ねんど)

にっぽん しょくひん 日本の食品ロスは1年間で約472万トン
(れいわ ねんど すいけい ち)です。事業系(食品メーカーや飲食店など)からは約236万トン、家庭系からは約236万トンが発生しています。これは、国民一人当たり、1日約103g(おにぎり約1個分)で、年間約38kg廃棄していることになります。



いっぽう ねん けってい こくない もくひょう しょくひん りょう ねんど
その一方で、2021年に決定された国内の目標(食品ロス量を2030年度
までに2000年度比で半減させること)のうち、事業系食品ロスについては令
和4年度において、目標を達成しました。
ひとり いっしやいっしゃ どりよく つ かさ しょくひん
一人ひとり、一社一社の努力の積み重ねが食品ロスを減らすことにつなが
ります。みんなで協力して取り組みましょう。

かてい しょくひん へ くふう 家庭で食品ロスを減らす工夫

しょくひん ひとり こころ たいせつ のこ
食品ロスを減らすには一人ひとりの心がけが大切で、残さず
た 食べることも食品ロス削減につながります。また、買い物の時は、
ひつよう もの か あま しょくさい べつ りょうり かつよう た
必要な物だけを買い、余った食材は別の料理に活用して食べ
れるようにしましょう。料理を作りすぎた時
などは、冷蔵庫などで保管して早めに食
べきましょう。

